新人看護師 成長記録

－ ICU 編 －

2022 年度入職の新人さん方も無事一年をすぎて 頼もしく成長しています
これから看護師を目指す皆さんへのメッセージです
今回は ICU 編です それではどうぞ

入職当初は新生活に慣れることや、業務を覚えることなど、毎日大変でしたが、先輩看護師さんがいつも気にかけてくださったので頑張ることが出来ました。

入職時と比べて、先輩看護師を見習って、ご家族とのコミュニケーションが少しずつですが出来てきたと感じます。まだまだ落ち込んでしまうことも多いですが、その都度先輩看護師さんや同期のみんなが話を聞いてくれて、頑張ろうと思えます。（ICU）

ICU では術後の患者さんや循環・呼吸管理が必要な患者さんを対象に看護を行っており、病態やケアなど難しく感じることが多く、入職時は病態のことばかりを考えて看護を行ってしまっていました。

日々、先輩看護師から丁寧な指導を受け、患者さんとの関わり方を学ぶことで病態のことだけでなく、少しずつ患者さんやご家族とのコミュニケーションを取りながら看護ができるようになり、入職時と比べて成長できたのではないかと感じています。

大変に感じることもありますが、同期と助け合いながら患者さんやご家族により良い看護を提供することができるように今後も頑張っていきたいです。
（ICU）

1E・ICU へ配属となりました。初めは分からないことばかりでしたが、先輩看護師に指導して頂き、できることが増えていくことでやりがいを感じています。

様々な疾患の患者さんを看護する上で、まだまだ知識不足だと感じることはたくさんありますが、分からないところは分からないままにせず、先輩看護師に質問したり、家に帰ってから調べるようにすることで、だんだん独り立ちに向かっていくことができたと思います。

1E では COVID-19 感染患者さんの対応も経験することができ、感染対策に関しても深く学ぶことができました。

もちろんしんどいと思うこともありますが、同期仲間と話して共感し合うことで乗り越え、前向きに頑張ることができています。（ICU）

入職して 9 ヶ月経ち、先輩がたに教えていただき出来ることがたくさん増えましたがまだまだわからないことも多いです。

心身ともにしんどい時もいっぱいありましたが

患者さんの笑顔に癒されたり、元気になっていく姿を見て、がんばってよかったと思えることが多く、患者さんに仕事のやりがいを感じさせてもらってます。
（ICU）

入職してから一番成長したと感じることは、コミュニケーションの大切さを学べたことです。患者様やご家族から見れば、看護師 1 年目の私も、ベテランの看護師さんも、みんな同じ「看護師」だということを実感しました。

ですが、あたり前なことにまったく同じ技術、知識は残念ながら持ち合わせていません。そんな環境の中で看護を実践していくためには、患者様の安全を確保するためには、わからないこと、不安なことはすぐに先輩にきく、先生に相談することだと思いました。

わからないことや知らないことを恥ずかしいことと思わずに、来年の新人さんにも頑張ってほしいと思います。私もまだまだ頑張っていきます！（ICU）